



(2023年2月15日発行) 毎月1回15日発行

かごしま労働者福祉だより 第747号 (1)



第747号

〔発行所〕  
(一社)鹿児島県労働者福祉協議会  
〒890-0064  
鹿児島市鴨池新町5-7-6F  
☎099-254-3832

〔発行人〕  
下町 和三

〔印刷〕  
南日本新聞開発センター  
〔編集〕  
県労福協、連合鹿児島、九州労金  
こくみん共済 coop<全労済>, 生協連  
☆労福協だより  
毎月15日に更新!  
鹿児島 労福協 検索

# 連合鹿児島「2023新春講演会・旗開き」を開催! 全ての労働者・生活者のために取り組む決意を固め合う

連合鹿児島は、1月6日(金)16時より「マリンパレスかごしま」において、「2023新春講演会・旗開き」を開催しました。

まず、「2023新春講演会」は、連合鹿児島の役職員を中心に87人の出席者のもと、元KTSアナウンサー「中村 朋美」さんを講師に招き、県労福協との共催で開催されました。

中村さんからは「Withコロナでのコミュニケーション～話す力と聞く力～」と題し、「言語だけに頼らない、表情やしぐさ、目線の動かし方、声のトーンや大きさなど、組み合わせや変化などによって、伝わり方が変わってくる。うなずき方一つをとっても、①真剣なうなずき（タン・タン・タンのリズム）、②共感のうなずき（タタタン、タタタンのリズム）、③納得のうなずき（深くゆっくり）の3種類を使い分けることで、相手とのコミュニケーションが取りやすく、また共感も得やすくなる」など、コミュニケーションを取るうえでの大切なポイントなどについて、講演していただきました。

また、講演会は受講者参加型で進められ、中村さんのアドバイスにより、実演者の明らかな変化が見て取れるなど、日頃より話す機会や聞く機会の多い役職員にとって、今後に活かせる貴重な機会となりました。

引き続き、「連合鹿児島新春旗開き」を来賓の塩田鹿児島県知事をはじめ、127人の出席者のもとに開催しました。

冒頭の挨拶に立った連合鹿児島下町会長は、「鹿児島の労働者・生活者はコロナ禍、円安、物価高の三重苦に直面しており、とりわけ県内の99.9%を占める中小・小規模企業では、経費やサービス、付加価値上昇分を価格転嫁で

きず、結果として賃金の抑制につながっている」との認識を示し、2023春季生活闘争では、全ての働く者の賃金引上げを勝ち取るために、企業間における適正な商取引の促進にも積極的に取り組むとの決意を述べました。

また、防衛費の倍増と専守防衛を踏み超える可能性のある兵器の開発・配備と目的税増税の導入を決めるなど、国策の大きな転換に関わる課題であるにも関わらず、国民的な合意形成を得ないまま、推し進めようとする岸田政権の運営について苦言を呈しました。

最後の「団結ガンバロー」では、コロナ感染防止のため、参加者は声を出さず、この一年の決意を突き上げた拳に込め、旗開きは無事に終了しました。



旗開き、決意を込めて団結がんばろう



焼酎一升瓶が2,000円超えで「ダレヤメ」を半分にした。電灯はこまめに消して、こたつもストーブも控えめ、厚着して地球温暖化防止に貢献してる。

なんて言ってたがとてもじゃない▶12月の全国消費者物価指数が前年同月比4%アップ。41年ぶりの上昇率。生活必需品目が凄く上がって、生活は超厳しくなった。加えて、企業は働き手を募集しても人が来ない▶インフレと労働力不足の中で今年の春季生活闘争が



講演会で直接指導を受ける下町会長

スタートした。約30年間も低迷してきた賃金を上げて分配構造を変える。ポイントは中小企業だ▶鹿児島県内の民間企業で働いている人の約88%。約36万人、県内の全就業者数の約45%を占めている。波及効果は絶大。ここでの賃上げと価格転嫁ができる好循環が生まれる▶賃上げも価格転嫁も要求しなければ実現しない。生活と企業の危機突破へ「物価が上がっても、賃金も上がる、価格転嫁もできる」を社会の当たり前にする「暮らしをまもり、未来をつくる」春季生活闘争にみんなで声を上げよう。

## 鹿児島支店・鹿児島県庁支店4地域推進委員会合同イベント 「じゃがいも祭りだ ワッショイ！」

2022年11月26日、指宿市開聞町において、鹿児島支店・鹿児島県庁支店の4地域推進委員会による推進活動強化費イベント『じゃがいも祭りだ ワッショイ！』を開催しました。当日は朝から小雨が降る、あいにくの空模様でしたが、何とか持ちこたえ、予定通りスタートすることができました。間接構成員とそのご家族、約340名が参加し、鎌田鹿児島地域推進委員長の号令とともに、じゃがいも掘りを楽しみました。その後、場所を開聞山麓ふれあい公園に移し、学習会でろうきんの取り組みやキャンペーンについて学んだ後、抽選会を行いました。抽選会では、徳留鹿児島地域事務局長の進行のもと、地元開聞町の野菜や米が当たるとあって、大いに盛り上がりました。最後



に成田日置地域事務局長の挨拶で閉会となりました。新型コロナウイルス感染防止対策のため、参加者間の交流を深めることはできませんでしたが、思い出に残るイベントになりました。

## 鹿児島南支店推進委員会/青年・女性推進委員会合同イベント 『ろうきんクイズ&バーベキュー交流会』

2022年12月3日、鹿児島市のブラックスマスにて、「ろうきんクイズ&バーベキュー交流会」と題し、合同開催にて鹿児島南支店推進委員会イベントを開催しました。日頃よりろうきん運動の発展に向け、ご理解・ご協力をいたしている会員の皆様へ感謝の意を表すとともに、最も身近な金融機関として寄与し続けることを願い、開催に至りました。イベント当日は、12組織59名の参加がありました。ろうきんクイズにて、ろうきんの取り組みや商品等の浸透を図り、バーベキュー交流会にて、組織の枠を超えた交流を行いました。また、クイズの景品をお渡しする際に、各組織の紹介を行い、横のつながりを広げることができました。参加者からは、「コロナ禍で交流が減少する中で、貴重な機会になった」「来年も楽しみです」といった嬉しい言葉をいただき、コロナ禍や様々な社会不安を抱えている状況だからこそ、お互いを思いやり、組織の枠を超え、一丸となって支えあうことが必要であると感じました。



九州ろうきん  
カラーライフローン 教育ローン  
キャンペーン

カラーライフローンについて  
くわしくはコチラ

教育ローンについて  
くわしくはコチラ

キャンペーン期間 2023年4月30日(日)まで

ローンセンター鹿児島 ☎ 0120-262-252

くわしくは、九州ろうきんホームページから  
九州ろうきん 検索

つかえるろうきん  
みんなのろうきん 九州ろうきん

## 志布志支店推進委員会/青年・女性推進委員会合同イベント 「ヨガ教室・ろうきんクイズ大会」

2022年12月3日（土）に志布志支店推進委員会と青年・女性推進委員会の共催で「ヨガ教室・ろうきんクイズ大会」を開催し、7会員31名の参加をいただきました。イベント開始を前に、青年女性推進委員会の役員2名を講師に「ろうきん・推進機構について」をテーマに学習を行いました。

その後、warappayoga（ワラッパヨガ）の大久保先生をお招きして、ヨガ教室を行いました。参加者のほとんどがヨガ初心者でしたが、無理なくできる基本ポーズを教えていただきました。ゆっくりとした空間で、心身ともにリラックスすることができ、穏やかな時間を過ごすことができました。

ヨガの後は、ろうきんとお金をテーマに「ろうきんクイズ大会」を行いました。チーム対抗戦により参加者の交流が図られ、各チーム豪華景品をめざし、冬の寒さを吹き飛ばすほどの熱戦が繰り広げられました。新型コロナウイルス感染症の影響により3年ぶりのイベントでしたが、大いに盛り上がったイベントとなりました。



## どう門はどう来る? カクイシ シュンスケ



## 鹿児島県庁支店青年・女性推進委員会イベント 「あなたの仕事と日常をより豊かに～職場で役立つマナー講座＆マネー講座～」

2022年12月15日（木）に鹿児島県庁支店青年・女性推進委員会主催のイベント「あなたの仕事と日常をより豊かに～職場で役立つマナー講座＆マネー講座～」を開催しました。

当日は、40名の参加があり、前半は、日本マナー・プロトコール協会認定講師プレシャスマナー代表の松永さとみ様を講師に迎え、基本的なビジネスマナーと接遇を学びました。参加者の年齢層が幅広く、上司の立場の方・部下の立場の方どちらの立場であっても使える、好印象な表現と言葉遣いの唱和や、お辞儀の角度で使い分ける会釈・敬礼・最敬礼を全員で実践するなど、職場でのコミュニケーションが円滑になるマナーを学びました。後半は、ろうきん職員2名（鶴田・松田）でマネーセミナーを開催し、ライフプランに合わせた資産形成の大切さから、資産運用の必要性を訴えました。新型コロナの影響で今回は参加者同士の親睦・交流を控えましたが、参加者からは、「大変ためになった。」という声が聞かれ、好評なイベントとなりました。



## 奨学生返済 Q&A

### 奨学生の返済に 悩んでるあなたへ

奨学生問題に詳しい岩重佳治弁護士監修のもと、  
奨学生返済Q&Aガイドブックを作成しました。  
さまざまな救済制度、法的救済措置などについて  
わかりやすく解説しています。



コチラのQRコードから  
ガイドブックが見られるよ!



ひとりで悩まず、気軽に相談してください！

（一社）鹿児島県労働者福祉協議会

お知らせ

## 組合員専用サービス「マイページ」がさらに便利になりました! ～「マイカー共済」WEBでの契約変更手続き機能を追加～

こくみん共済 coopは、組合員専用サービス「マイページ」の機能を拡充しました。マイページは、24時間いつでもインターネットで契約内容の確認や住所変更などの各種お手続きができる組合員専用のサービスです。このたび、くるまの補償「マイカー共済」の契約変更手続きがマイページ上からできるようになりました。

今後も組合員の皆さまが便利にご利用いただけるよう、各種機能を順次拡充していきます。

<契約変更手続きができる範囲>

- ・主たる被共済者
- ・被共済自動車（＝車両入替ができます。）
- ・契約情報（基本補償、車両損害補償、特約、割引）

※各種手続きには、条件がございます。

※詳しくはマイページサービス手続きサポートデスクまでお問い合わせください。



詳細はこちらから



### ＼ そのほか、以下の手続きがマイページで可能です ／

■ご契約内容の確認



■各種お手続き  
住所変更や口座変更など



■マイカー共済の  
契約継続・変更手続き



■住宅被災受付手続き



■こくみん共済、住まいいる共済、  
マイカー共済の加入手続き



■大事なお知らせをメールでお届け



※ご契約内容によっては、マイページのご利用・お手続きができない場合があります。あらかじめご了承ください。

### ＋さらに！組合員特典サービスもあります

／組合員限定の、お得なクーポン券やサービス情報／



セイフティ・ファミリーサービス



他にも役立つサービスがもりだくさん！

■マイページサービスの手続きに関するお問い合わせ  
マイページサービス手続きサポートデスク

0120-6031-85

受付時間／月～土 9:00～17:00  
(日曜・祝日・年末年始はお休み)

※電話番号のお掛け間違いにご注意ください。

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、お電話でのご相談について営業時間を変更しております。ご不便ご迷惑をお掛けしますが、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

報告

# 児童健全育成推進財団へなわとび・長なわを 32,460本寄贈しました！

こくみん共済 coopは、子どもの健全育成を目的に展開する「子どもの成長応援プロジェクト」の一環として、2022年12月14日（水）に、児童健全育成推進財団へ32,460本のなわとび・長なわを寄贈しました。寄贈したなわとび・長なわは、2023年1月頃に全国の会員児童館へ配達されます。

また、「子どもの成長応援プロジェクト」の取り組みの一つである「なわトレ」のメニュー開発にご協力いただいた、東京都障害者スポーツ協会の高山浩久先生を通じて、全国の障害者スポーツ施設へ2,530本のなわとび・長なわを寄贈しました。

今後も、未来を担う子どもたちが心身ともにすこやかに成長できる社会を願い、取り組んでまいります。



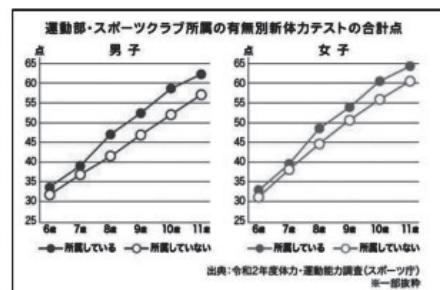
▲こくみん共済 coop 公式キャラクター  
ピットくんとの記念撮影

## 子どもの成長応援プロジェクトについて

子どもたちのすこやかな成長を応援し、たすけあいの気持ちを未来へつなぐため、当会が2020年より展開している取り組みです。

現在、子どもたちの成長に関する社会課題の一つに、「子どもたちの体力の二極化」があります。スポーツクラブや、家族と遊ぶことで日常的に運動をしている子どもがいる一方で、1週間の運動時間が1時間に満たない子どももいるなど、運動をしている子／していない子の体力差が広がっていることが指摘されています。また、近年の子どもたちの運動機会は減少傾向にあり、新型コロナウイルス感染症の影響によりその傾向がさらに加速しています。

当会では、「子どもの体力低下」に着目し、子どもたちの心身の健康を育むために、「こくみん共済こども保障タイプ」の加入1件につき1本のなわとび・長なわを全国の児童館などに寄贈しています。また、あわせて2021年6月～2022年3月までに団体生命共済一律加入の導入・増口が決定した協力団体数に応じて、なわとび・長なわを寄贈しています。これまでに累計約172,000本のなわとび・長なわを寄贈することができました。



## ■なわトレについて

子どもの成長応援プロジェクトの取り組みの一つである「なわトレ」は、子どもたちがなわとびを使い、ゲーム感覚で楽しみながら体力向上を図ることができるレクリエーションプログラムです。

今回は、お子さまと一緒に楽しめるトレーニングメニューを一部ご紹介します。

### 01 なわとびおにごっこ

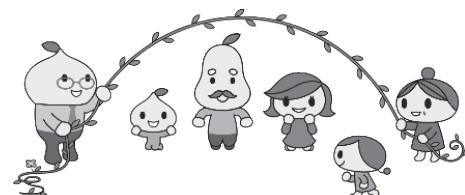


用意するもの：なわとび

### 04 なわとびリンドボー



用意するもの：なわとび



＼ 詳細はこちらから ／



- ① おにごっこのように、つかまえる人とにげる人に分かれる
- ② にげる人は、ズボンの後ろ側になわとびのはしを入れ、しっぽのよう
- ③ つまえる人はなわとびのはしを持ったままスタートする
- ④ にげる人はズボンからなわとびをぬくことができたら勝ち
- ⑤ つかまえる人はにげる人をタッチできたら勝ち

- ① なわとびを持つ人、くぐる人に分かれる
- ② なわとびを持つ人は、なわとびを好きな高さに持ち上げる
- ③ くぐる人は体がなわとびにふれないように、体を後ろに反らせて、なわとびの下をくぐる
- ※ なわをくぐった回数を数えてね
- ※ お友達のお手伝いをするのも楽しいよ
- ※ ほこしゃといっしょにあそんでね

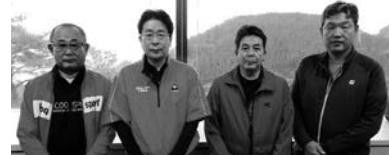
## 「第27回連合ゴルフ大会」開催 鹿児島地協・地域労福協

連合鹿児島地協と地域労福協は昨年11月17日（木）、島津ゴルフ倶楽部で第27回ゴルフ大会を開催しました。当人は天候も良く、多くの組織・団体などから20組・73名が参加してプレーを楽しみました。競技はダブルペリア方式、ハンディ上限打ち切りなしで行われ、個人の部は海蔵伸一さん（情報労連）が優勝し、準優勝は吉留一文さん（JR連合）、3位は泊光男さん（労金退職者会）でした。

団体の部は、情報労連（海蔵伸一さん、後藤隆義さん、溝口志郎さん、福原由和さん）が優勝に輝きました。また、表彰式では愛のカンパ募金も実施し、1万9700円が集まりました。ご協力ありがとうございました。



左から、個人の部準優勝の吉留さん、優勝の 団体の部優勝の情報労連（左から福原さん、海蔵さん、溝口さん、後藤さん）



3位の泊さん

## 「第8回グラウンドゴルフ大会」開催 始良伊佐地域労福協

始良伊佐地域労福協と始良伊佐地域退職者連合は昨年11月19日（土）、始良市加治木町の陶芸ランドで第8回グラウンドゴルフ大会を開催しました。この日は天候不良のため屋内運動場に会場を移し、会長あいさつとラジオ体操の後、参加した60名が各チームに分かれて2ゲームずつプレーしました。プレー中は、「あら、行っ過ぎた！」「どこぞい転んとよ！」「ホールインワンじゃ」などの元気な声が、あちこちで響いていました。ほとんどの参加者がマイスティックとマイボール持参で日頃の練習の成果を発揮し、1人で4回出す人がいるなどホールインワンも多く見られました。優勝は、3回のホールインワンを出した小出水正和さん（始良市職退職者会）、準優勝は竹内孝禮さん（退教協）、3位は今西健二さん（始良市職退職者会）でした。当日は多くの賞が用意され、参加者はそれぞれの賞品を抱えて笑顔で帰途に就いていました。



マスク着用でも真剣な表情が伝わってきます。

## 「第8回チャリティーゴルフ大会」開催 北薩地域労福協

北薩地域労福協は昨年11月26日（土）、出水市の出水ゴルフクラブで第8回チャリティーゴルフ大会を開催しました。当日は、朝からの雨もスタート前には上がり、この時期にしては暖かく、風もない絶好のゴルフ日和になりました。開会式では、岡下副会長が「楽しくプレーしましょう」とあいさつし、45名が12組に分かれて和気あいあいとプレーしました。個人の部の優勝は山崎祐樹さん（自治労：出水市労連）、団体の部の優勝は自治労：出水市労連チーム（新森章悟さん、松下誠さん、山崎祐樹さん、中谷圭吾さん）でした。

表彰式では、労金賞やこくみん共済coop賞を設け、抽選会を行いました。チャリティーのカンボジア教育支援募金は、ショートホールでワンオンしなかった方を対象としましたが、ワンオンした方から多くの善意（1万8500円）を預かり、県労福協を通じてカンボジアの教育支援に充てられます。



スタート前に全員で記念撮影

## 「フラワーアレンジメント教室」を開催 始良伊佐地域労福協・始良伊佐地協女性委員会

始良伊佐地域労働者福祉協議会と始良伊佐地協女性委員会は昨年12月17日（土）、隼人教育会館でフラワーアレンジメント教室を開催しました。

当日は講師にフラワーショップ・ススキの床波匡仁氏を招き、22名の参加者が籠を使ったフラワーアレンジメントを学びました。参加者は籠にセロハンとオアシス（スポンジ）をセットし不織布で包んでリボンを巻いた後、花を挿す工程へ。挿していく花の順番を床波さんに教わりながら、黙々と作業を進めました。初めての方も多く、花が折れたり隙間ができたりとなかなか思うようにいかない場面も見られましたが、丁寧な指導の下、きれいな作品を作り上げていきました。終了後は、「短い時間で、これだけの作品ができてうれしい」「とても楽しく、生活にお花を取り入れるのによい参考になりました」などの感想が聞かれ、最後は皆で写真を取り合う姿も見られました。



フラワーアレンジメント教室の様子

## 「じゃがいも掘り大会開催 南薩地域労福協・指宿地区退職者連合

指宿地区退職者連合指宿支部は昨年12月3日（土）、南薩地域労働者福祉協議会の支援も得て、指宿市開闢の畑でじゃがいも掘り大会を開催しました。

当日は曇り空にもかかわらず大人45名小学生7名が参加し、和気あいあいとした雰囲気の中収穫に挑戦。大きなじゃがいもが取れるたびにあちこちで歓声が上がり、子供たちも大喜びでした。畑を耕作してくれた指宿市職員退職者会の川畠徳廣さんの努力の賜物だと感謝しています。

収穫後は近くの空き地で空くじなしの大抽選会も行われ、お米などたくさんの景品に皆大喜びで、参加者一同大満足の一日となりました。

新しい年の目標を設定する時にも、セルフコンパッションが役に立ちます。自分に優しさと思いいやりを向けると、人により優しくなり、目標に向かってよりがんばることができます。ダーシップを取れることも、さまざまな研究でわかつています。

想像してみてください。い。スポーツジムでトレーニングして力尽きた時、「おまえはだめなやつだ。しつかりしろ」というコートと、「限界までがんばるのはあなたの方の力。よくやった！がん

# セルフコンパッション でうまくいく！

臨床心理士 山藤奈穂子

1

ばつたね。明日もやつてみよう」というコーチ。どちらが持続可能な力を与えてくれるでしょうか。

ンによる動機づけは、あなたの「持続可能性（サステナビリティ）」を高めてくれるので。自分にプラスになることを、より健康的なやり方で、より長くがんばることができます。

そのためには、自分のいいところや限界、疲労度を理解したコーチと相談する

ように、自分への思いやりを持って目標を定めます。例えば「10kgやせる！」で

はなく、「無理なく健康的に1年で3kgくらい落とす気持ちで、間食も5割控

えよう」という感じです。実行に移す時も、例えばいつもおやつを買うコンビ

### ③2) 目的を達成するために

吸をして「あなたならできる。あなたのことが大切だから、体に気を使ってほしい」と大切な親友にかけるような言葉を自分にかけます。スバルタコーチに付くよりも、ずっとたやすく目標が達成できるはずです。

# 声から読 うの者

283

子供たち2人とも、ろうきん口座を新設しました。社会人になるのはもう少し先ですが、「コンビニやイオンでも手数料0円で使えるので、使い方を教えてから使っています。就職できると良いのですが…。」  
(南さつま市)

（歴史小説）

と、とても喜んでくれました。  
ありがとうございました。  
(鹿児島市)

(鹿兒島市)

寄り、労福協だよりをもらうのを今年の習慣にできたらと思います。（奄美市）

お正月の帰省で、霧島へ帰つてきました。母から労福協だよりを見せてもらい、初投稿です!! 「たくさん情報が載つて勉強になるよ」とのことでしたので、ろうきんさんに立ちすいです。

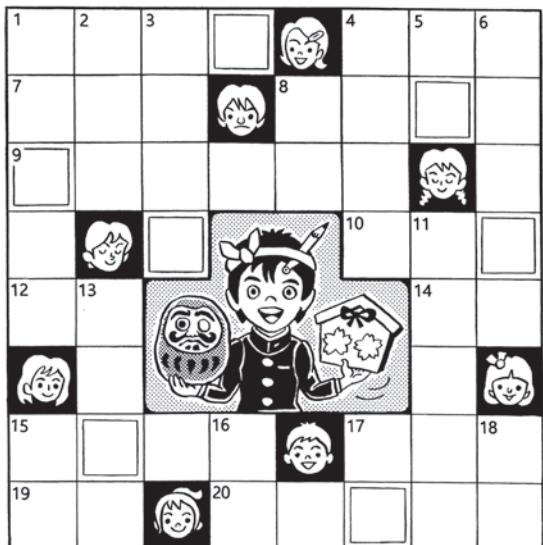
もとでも見や  
(鹿児島市)

もとでも見や  
(鹿児島市)

30年前は子育てに必死で、自分の老後まで頭が回りませんでした。いよいよ年金生活が目前に迫り、慌てて日々です。平凡でも元気で生きて活けることを信じています。豊かな国であってほしい。

感染症法は、病原体の強さや症状の重さなどの危険度に応じて、感染症を1～5類の五つの類型に分けて、実施する措置を決めています。1類はペスト、2類は結核、5類は季節性インフルエンザなど。新型コロナウイルスは、五つの類型に入らない「新型インフルエンザ等感染症」に属しつつ、「2類相当」の位置づけで2類より厳しい措置が取られています。

政府は、致死率低下などから新型コロナウイルスの5類への移行などを検討中。5類となっ



▲解き方▼ イラストをヒントにして、二重ワクの7文  
 字をうまく並べてできる言葉は?

1	20	19	17	15	14	12	10	9	8	7	4	1
食べ放題のメニュー	タテのカギ										ヨコのカギ	
それはよい考えです	それる菩薩です	文殊は	積極的に行動すること	天女が着ているもの	耳や鼻が専門です	もとになったのは万葉	さまざま人人間感情の	着るものです	着るものです	面積の国。市国	ローマにある世界最小	
				仮名	厚...待...冷...	は赤字	続き			物価高騰で...		
					モンブランの材料とい							
					い:							

18	17	16	15	13	11	8	6	5	4	3	2
の	昔木を見て...を見ず	細部にこだわりすぎ。	未広がりを意味する、	雷鳴の前にピカッ!	失敗だと思ったら、結	果はよかつたよ。	商店街の抽選は...	対法律の...に国民党は反	凍結しない程度の温度	での保存。...室	「ヨコのカギ」
			赤ちゃんの第一声	世界三大瀑布とは、ナ	失敗だと思ったら、結	果はよかつたよ。	な				
			の滝	イアガラ、イグアス、ナ	果はよかつたよ。						
				マウント・エバーグレード							

1月号のクイズの答え  
 「送り先」〒890-0064鹿児島市鶴見町五-七六階  
 労福協「クイズ」係 池新町五-七六階  
 鹿児島県  
 多数の応募をいただきありがとうございました。  
 どうございました。応募総数は114通で、109通が正解でした。厳正な抽選の結果、下記の20人が当選されました。

&lt;/div